

## 組合員の皆様

2018年6月1日

### 財政状況および勘定未閉鎖保険年度

2018年5月11日（金）、クラブ理事会がバミューダで開催され、当クラブおよびグループ全体の財政状況を審査しました。本回覧は組合員およびブローカーの皆様に最新情報をご案内するものです。

### 2018年2月20日を期末とする保険年度の連結財務報告書

2018年2月20日を期末とする保険年度の連結財務報告書は理事会で承認されました。報告書は近日中に組合員の皆様に電子メールで配信するとともに、当クラブのウェブサイトでも公表する予定です。報告書に記載されるコンバインド・レシオは104%（スタンダード・シンジケートの当クラブ持ち分を含む。ただし2017保険年度の保険料返戻前）となる予定です。これによって5年間の平均コンバインド・レシオは98%となり、理事会が許容する105%を十分に下回っています。

理事会は2018年2月20日を期末とする保険年度の運用成績がプラスであったことに注目しました。厳しい市場環境の中、当クラブの投資ポートフォリオは6.4%の利益率を実現しました。

健全な投資利益がもあり、全体で3,100万ドルの剰余金を達成し、自由準備金は4億3,000万ドルから4億6,100万ドルに増加しました。この自由準備金の7%の増加は、加入トン数の増加と軌を一にしています。加入トン数はこの1年で7%増加し、1億4,900万gtから1億5,900万gtになりました。その主な要因は、組合員の加入トン数が増加したことによる有機的成長に加えて、2017/18保険年度中と保険更改時に新規組合員が加入したことによるものです。

.. / ...

The Standard Club Europe Ltd  
www.standard-club.com

Registered in England No. 17864. Authorised by the Prudential Regulation Authority and regulated by the Financial Conduct Authority and the Prudential Regulation Authority FRN 202805

Managers' London agents: Charles Taylor & Co. Limited. Registered in England No. 02561548  
Authorised and regulated by the Financial Conduct Authority FRN 785106

Registered address: The Minster Building, 21 Mincing Lane, London, EC3R 7AG  
Telephone: +44 20 3320 8888 Email: pandi.london@ctplc.com

理事会はスタンダード・シンジケートの当クラブ持ち分の実績を入念に審査しました。シンジケートの最初の3年間は、予想以上に厳しいものとなり、2017年にはハリケーンが3回発生するなど、非常に困難な取引状況にも直面しました。しかしながら理事会は、引受け部門と運営部門を強化するための人材採用やポートフォリオの多角化など、シンジケートの業績を改善するために取られた昨年の活動が、収益性の高い引受けを目指しているシンジケートの2018年度ビジネスプランに沿った、目に見える成果を生み始めていることに注目しました。1月1日以降に引き受けた保険料についてはすでにシンジケートの目標を上回っており、またクレームの動きは比較的穏やかです。

全体として保険引受け実績が堅調に推移し、質の高い選択的な拡大が図られていることは、優れた財務信用力とサービスに裏打ちされ、持続可能で卓越した価値のあるカバーを大切な組合員の皆様に幅広く提供するという当クラブの戦略に沿った結果です。

## P&I クラス

### 2015/16 保険年度

当該保険年度の勘定は閉鎖されました。組合員の皆様に対する追加の保険料請求はありません。

### 2016/17 保険年度

保険収支は若干のプラスになる見込みです。追加保険料の請求は必要ないと見込んでいます。

### 2017/18 保険年度

保険収支は若干のプラスになる見込みです。2018年11月1日が予定保険料の分割最終支払期日となっておりますが、それ以外の追加の保険料請求は必要ないと見込んでいます。

### 2018/19 保険年度

予定保険料が請求されました。分割最終支払期日は2019年11月1日です。

### 解除保険料

理事会は引き続き、当クラブの財務の健全性が維持され、今後も保険料が安定的に推移すると確信しています。その結果、解除保険料は国際グループ内で最低水準にあり、3つの勘定未閉鎖保険年度2016/17、2017/18、2018/19の各解除保険料率は、それぞれの予定保険料の0%、0%、6%となっています。

## ディフェンスクラス

### 2015/16 保険年度

当該保険年度の勘定は閉鎖されました。組合員の皆様に対する追加の保険料請求はありません。

### 2016/17 および 2017/18 保険年度

当該保険年度のクレーム状況は予想より順調に推移し、いずれの年度も剰余金を計上しました。追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。

### 2018/19 保険年度

予定保険料が請求されました。追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。

**解除保険料**

3つの勘定未閉鎖保険年度の解除保険料率は P&I クラスと同じです。

**スタンダード・ロンドン・クラス****2015/16 保険年度**

当該保険年度の勘定は閉鎖されました。組合員の皆様に対する追加の保険料請求はありません。

**2016/17 および 2017/18 保険年度**

当該保険年度は順調に推移しており、追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。

**2018/19 保険年度**

予定保険料が請求されました。追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。

**解除保険料**

すべての勘定未閉鎖保険年度について、解除保険料率は 0%です。これらの解除保険料率の低さは当該クラスの財政状況と今後の保険料の安定性に理事会が大きな自信を持っていることの表れです。

**戦争危険クラス**

2015/16 保険年度の勘定が閉鎖され、勘定未閉鎖保険年度についても、追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。解除保険料率は、いずれの勘定未閉鎖保険年度についても引き続き 0%です。

以上



Jeremy Grose  
Chief Executive  
Charles Taylor & Co Limited

Direct Line: +44 20 3320 8835  
E-mail: [jeremy.grose@ctplc.com](mailto:jeremy.grose@ctplc.com)

(本回覧は、英文クラブ回覧を組合員各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。)